

＜内装用 天然木突き板不燃クロス＞

「FAST WALL」施工方法並びに施工上のご注意

1. 事前確認と施工専用品の確認

天然木を使用した壁紙となりますので、1枚1枚木目の表情が違います。また、木目方向や柄、ジョイント（シートの短手）箇所のバランスを確認してください。シートとシートの短手ジョイント部分が見える場合の施工面では、ジョイント位置をずらして貼るとよりランダム感が出ます。

パテ、シーラー、糊は壁紙施工専用品をご使用ください。また、木目に対して垂直方向の折り曲げ施工はおすすめ致しません。

専用品以外をご使用されますと目スキや膨れの原因となります。

室温をチェックしてください。室温が冬場などの低温時（5°C以下）の場合は指定の接着剤が使用できませんので、必ず施工は避けてください。接着剤等副資材メーカーの施工要領・取り扱い注意事項を必ず一読ください。

2. 下地調整

下地は必ず石膏ボード下地でお願い致します。但し、状況に応じては石膏ボードの二重貼りをお願いいたします。

下地を平滑に整え十分に乾燥してから施工を行ってください。下地のジョイント部が目立たないようにパテ処理を行ってください。

ジョイント部が目立たないように4尺×8尺以上の下地材をお勧めいたします。

パテ色は下地材と同色のものをご使用ください。施工後の下地色の透けの原因となります。

*合板下地への施工は絶対に避けてください、糊がくつきません。

3. 下地シーラー処理

石膏ボードに下地調整剤・補強剤「シーラー セットアップ」（ウォールボンド工業株式会社）を3倍程度希釈（極力薄めにしてください。）して全面に塗布してください。シーラーは全面塗布をお願いいたします。

4. 接着剤

ウォールボンド 200（ウォールボンド工業株式会社）をご使用ください。

希釈せずに原液使用での施工を必ずお願いいたします。

出隅、Rや曲げが多い壁面への施工の場合は補強糊「390クリーン」のご使用をお勧めします。コーナーのプライマー処理は原液で行ってください。＊コーナーは木目方向に曲げが可能です。折り返しは20mm以上確保してください、ハネの原因になります。

入り隅は切りで納めてください。コーナーテープは4R以上（1本もの）を推奨いたします。

5. 糊付け

施工糊は希釈せずに原液を使用してください。塗布量は140～160g/m²を目安とし均一に塗布してください。塗布不足は壁紙のアイハギや接着不良の原因となります。下地の種類と状態、温度、湿度に合わせて、390クリーン等のエチレン酢ビ系接着剤等を適量添加してください。糊付け機の使用も可能です。

糊付け後は、壁紙を大きくたたみ、折り目をつけないようにしてください。重量がありますので重ね置きは絶対に避けてください。特に木目方向と垂直方向に折り曲げる場合は折りジワがつきやすいので十分にご注意ください。

巻きゲセが付いている場合は、逆巻き等をしてできるだけ平坦な状態にしてください。但し、きつく逆巻きすると小ジワの原因となりますのでお気をつけください。

6. 貼り付け

壁紙中央からサイズ割付を行い（突き板一枚のサイズ誤差が多少ありますが概ね幅が合うように合わせてください。）、

オープンタイムは5～10分程度とり、糊たまりによるヨコスジ状の凸凹が残らないように、プラスチック製のハケやローラーで平滑にならしてください。（エアはしっかりと抜いてください。）

折りジワは絶対につけないよう慎重にお取り扱いください。後々シワが残ってしまいます。

重ね切りをする場合は、ステンレス替え刃（常に鋭い刃先のカッター）を使用し、下敷テープを併用してください。

ジベラを使用した重ね切りは避け、必ず定規（桃山など）をご使用ください。ジベラを使用するとカット面が斜めになり目スキの原因となります。天然木の材の特性上、シートの木幅縦目（短手）ジョイントは多少のズレが生じます。予めご了承ください。

ジョイントのローラーを使用する場合は、強くかけすぎると表面の傷やテカリの原因となりますので気をつけてください。

ジョイント部の接着があまいと後々の剥離の原因となりますので、ジョイント部はしっかりと接着してください。ジョイント部に浮きがないかしっかりとチェックをお願い致します。

施工後は接着剤が安定するまで自然乾燥させてください。冷暖房機器の急激な湿度変化は必ず避け、1～2週間は換気をこまめに行ってください。

<貼付基材別下地処理について>

貼付基材 下地処理	プラスターボード
前処理	釘頭処理
シーラー処理	シーラーセットアップ（ウォールボンド工業）
パテ処理 (仕上げ用パテ)	ウォールパテ S（ウォールボンド工業）
表面研磨	#100 サンドペーパー
接着剤	ウォールボンド 200（ウォールボンド工業）
<コーナー曲げ部> プライマー処理	390クリーン（ウォールボンド工業）
角曲げ部 速乾性接着剤	アイカエコエコボンド RA-300

<その他の注意点>

- *天然木を使用しラスティック調の商品に仕上げていますので、節抜けや色ムラ、辺材（白太）割れ（クラック）、目とび、虫食い痕、ヨレ等は特徴として含めております。
- *天然木突き板を使用していますので、貼り幅等に多少のサイズ誤差がありますので、予めご了承ください。
- *天然木の特性上、シートの木幅縦目ジョイントは多少のズレが生じます。予めご了承ください。
- *製造過程上、乱貼りの縦ジョイントでの隙間やねじれ等は予めご了承ください。
- *天然木を使用していますので、追加等ロットによる色違いが出る場合がありますので予めご了承ください。
- *節抜け部は下地接着色が見えますので予めご了承ください。
- *天然木突き板を使用していますので、紫外線による日焼け、変色が経時に起きてきますので予めご了承ください。
- *天然木使用のため、施工後、経時にシワや割れが発生することがあります。予めご了承ください。
- *納品時に製品の不良、欠陥があった場合は直ちにご連絡ください。糊付け、裁断後の商品クレームはお受け致しかねますので予めご了承ください。
- *当商品は下地一体で不燃認定を取得していますので、法定不燃材以外の下地に施工された場合は、不燃材料として適用されません。
- *屋外や湿気にさらされる場所での使用は避けてください。お手入れの際にも水分は含めないようお気をつけください。表面に水分を付着させると伸縮しやすくなりますので十分にご注意ください。また、シミの原因となります。日常のお手入れはカラ拭きだけで十分です。
- *粘着性の強い養生テープのご使用は避けてください。尚、粘着性の弱いものであっても長時間の放置はしないでください。変色や汚れの原因となります。
- *取り付けた壁紙端部のコーリング処理は現場の施工指針書に基づき適宜使用してください。
- *薬品（スプレー・シンナー等）を付着させないでください。変色の原因となります。
- *冷暖房器具（ストーブ、エアコン等）などを直接壁紙に当てないようにしてください。
- *カッターはステンレス替え刃をご使用ください。
- *折り返しは 20mm 以上確保してください。ハネの原因になります。
- *入り隅は切りで施工するようにしてください。

＜チェック・補修について＞

1. 軽微な表面キズについては着色剤（かくれん棒、色鉛筆、ヤヨイキャンバス等）を使用し、丁寧に着色作業を行ってください。
2. 汚れた場合には、綺麗な布・ウエス等に水を付け固く絞ってから汚れを拭き取ってください。取れにくい場合には、中性洗剤を薄めて拭き取ってください。その際には、製品の表面にキズが入らないようご注意ください。
*中性洗剤をご使用になる場合は、サンプル等で予め試して不具合がない事を確認してからご使用ください。
3. 施工後、抑えや接着の弱いところは浮きが発生してきますので、浮きや剥がれが発生した場合は接着剤を筆で塗布、もしくは注射器で注入後、プラスチック製のハケ（スムーサー）もしくはローラーで押さえるように作業をおこなってください。作業後は、綺麗な布・ウエス等に水を付け固く絞ってから、接着剤をきれいに拭き取ってください。必ず施工数時間後または翌日にはチェックをしてください。時間が経つと補修ができなくなる場合があります。
4. 空気溜まりについては、木目に沿ってカッターナイフで切れ目を入れ、スムーサーもしくはローラーでそから空気を押し出すように作業を行ってください。木目に対し、直角や斜めに切り目を入れた場合は、逆に刃物キズが目立つことになるので、行わないでください。
5. 表面の木材の性質による浮き、膨らみを改善する場合は、中温に設定したアイロン（ベビーアイロン）もしくは家庭用ドライヤーを使用し、接着剤に熱を与えるながら（高温になりすぎないように注意をしながら）押さえてください。強く擦りすぎたり、長時間高温のアイロンをあて続けた場合には、表面材のツヤの変化やキズがついたり、壁紙表面の木材と裏紙の接着面の剥離が発生する場合があります。
*アイロンを製品に直接押しかてると、テカリが発生しますので直接押しかてないでください。



壁紙施工用でん粉系接着剤2種2号

ウォールボンド200

ボンド入り原液使用タイプ

F★★★★表示、JISマーク製品

▽ 製 品

▽ でん粉系接着剤

- ・ウォールボンド100
- ・ウォールボンド100N
- ・スーパーグルー96α
- ・グルーS
- ・ウォールボンド105
- ・ウォールボンド200
- ・ウォールボンドEV-30

▶ 粉末パテ

▶ 下地調整剤

▶ その他資材

▶ 製品選択一覧表

▶ 製品詳細

▶ ホーム

容 量：18kg (6kg×3袋) 入／箱

施工可能面積：約80～120m²

(壁紙の種類によって差があります)

使用方法：原液使用タイプ、
機械糊付け用

製品規格：PDFダウンロード



用 途 特 長 使用方法 使用上の注意

□壁紙施工用

織物壁紙（カール強い）、汚れ防止壁紙、塗装仕上げ壁紙（裏打ち有り）、表面強化壁紙、掲示板壁紙（裏打ち有り）

□機械糊付け用

	製 品 規 格	作成	2016年 4月 1日
		改正	2022年 2月 8日

製品名 ウォールボンド 200

適 用 壁紙施工用でん粉系接着剤 2種 2号 (原液使用タイプ)
日本産業規格品

品 質

品質項目	規 格 値
主 成 分	エステル架橋化小麦澱粉／ エチレン酢ビ共重合エマルション
外 観	乳白色ペースト状
接着強さ	8 N／25mm 以上
かび抵抗性	0
ホルムアルデヒド放散量	不検出* (F☆☆☆☆)
不揮発分	18 % 以上
p H	4 ~ 7
凍結融解安定性	8 N／25mm 以上

*上記は J I S A 6922 (2021) による。

※不検出: 0.1mg/L 以下。

※F☆☆☆☆: 国土交通省の建築基準法に定める使用制限のうち、無制限に相当する等級の記号。

主 用 途 機械糊付けタイプ壁紙施工用

水との配合割合 水を加えずに、原液のまま使用して下さい。

使用上の注意 1) 下地の材質によって、弊社の定めるシーラー処理を行って下さい。

2) 気温 5℃ 以下では、使用しないこと。

ウォールボンド工業株式会社	原 案	新 島	決 裁	高 橋
---------------	-----	--------	-----	-----

幅広い種類の下地に使用可能 バラダイン シーラー セットアップ



▽ 製 品

► [でん粉系接着剤](#)

► [粉末パテ](#)

▽ [下地調整剤](#)

- ・バラダイン シーラー
セットアップ
- ・バラダイン 390クリー
ン
- ・バラダイン コンタク
トセメントNo.1

► [その他資材](#)

► [製品選択一覧表](#)

► [製品詳細](#)

► [ホ ー ム](#)

下地調整剤・補強剤
(バラダイン/下地調整剤)
シーラー セットアップ

F☆☆☆☆表示
アクリル樹脂系水性エマルジョン

容 量: 4kg入/本

施工可能面積: 約80~120m²
(下地の種類によって差があります)

使用方法: 希釈使用タイプ

標準加水量: 水で3倍 (本品1:水2)

を標準希釈

製品規格: PDFダウンロード



製品規格



用 途 特 長 使用方法 使用上の注意/保管上の注意

□下地調整剤

コンクリ・モルタル、ケイカル板、繊維壁、その他塗り壁など

□ベニヤ、モルタルなどのアクリル

	製 品 規 格	作 成	2016年 4月 1日
		改 訂	年 月 日

名 称 パラダイン シーラーセットアップ

適 用 壁紙施工用水性エマルション型シーラー
J A I A 0 0 5 8 9 1 F☆☆☆☆

品 質

品 質 項 目	規 格 値
主 成 分	アクリル系樹脂エマルション
外 観	淡黄色半透明液
不 振 発 分	27 ± 2%
p H	4 ~ 6
最低造膜温度	約 0°C
ホルムアルデヒド放散量	不検出 (F☆☆☆☆)

使用上の注意 * シーラー 1 : 水 2 の割合で希釈してご使用下さい。

* 5°C以上の環境下で使用して下さい。

* 5°C以上 40°C未満の条件下で保管して下さい。

* 使用したハケ・ローラー等は直ちに水で洗浄して下さい。

* 内装用以外には使用しないで下さい。

ウォールボンド工業株式会社

原 案

中村

決 裁

松下